

# 恵み あるうちに

長岡キリスト恵み教会だより第132号  
(2025年1月発行)



「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えられる」と記されています。信じるためには、一人ひとりがよく考える必要があります。聖書が語る信仰とは「納得のいかないことを無理やり頭に詰め込むこと」「ただ決められた形式や行事を守ること」「本当かどうかわからないもの、証拠がないものを盲信すること」ではありません。

「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えられる」と記されています。信じるためには、一人ひとりがよく考える必要があります。聖書が語る信仰とは「納得のいかないことを無理やり頭に詰め込むこと」「ただ決められた形式や行事を守ること」「本当かどうかわからないもの、証拠がないものを盲信すること」ではありません。

「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えられる」と記されています。信じるためには、一人ひとりがよく考える必要があります。聖書が語る信仰とは「納得のいかないことを無理やり頭に詰め込むこと」「ただ決められた形式や行事を守ること」「本当かどうかわからないもの、証拠がないものを盲信すること」ではありません。

## 特別伝道集会のご案内

2月22日(土) ①午後 2:00 ~  
②午後 7:30 ~  
23日(日) ③午前 10:30 ~  
④午後 2:00 ~

場所：長岡キリスト恵み教会  
長岡京市長岡 1丁目 2-6  
Tel/Fax 075-955-4582



ホームページ：  
<http://megumi-church.com/nagaoka>

講師：矢野新師  
(山梨キリスト恵み教会)

①では、チェロコンサートも行います!



※すべて無料です。託児の用意もあります。お気軽にお越し下さい。



## 定例集会

日曜日			
日曜学校	午前	9:00 ~	
礼拝	午前	10:30 ~	
聖書の学び会	午後	6:00 ~	
水曜日			
婦人会	午前	10:00 ~	
中高生クラス	午後	5:30 ~	
祈り会	午後	7:30 ~	
土曜日			
聖書の学び会	午後	3:00 ~	
聖書の学び会	午後	7:30 ~	

### よく考えもしないで信じたのでないなら

「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えられる」と記されています。信じるためには、一人ひとりがよく考える必要があります。聖書が語る信仰とは「納得のいかないことを無理やり頭に詰め込むこと」「ただ決められた形式や行事を守ること」「本当かどうかわからないもの、証拠がないものを盲信すること」ではありません。

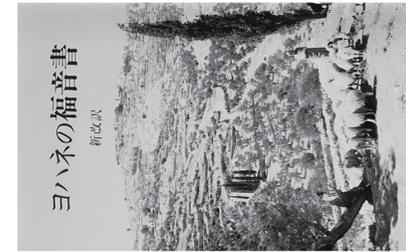
「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えられる」と記されています。信じるためには、一人ひとりがよく考える必要があります。聖書が語る信仰とは「納得のいかないことを無理やり頭に詰め込むこと」「ただ決められた形式や行事を守ること」「本当かどうかわからないもの、証拠がないものを盲信すること」ではありません。

「よく考えもしないで信じたのでないなら・・・この福音書には「よく考えられる」と記されています。信じるためには、一人ひとりがよく考える必要があります。聖書が語る信仰とは「納得のいかないことを無理やり頭に詰め込むこと」「ただ決められた形式や行事を守ること」「本当かどうかわからないもの、証拠がないものを盲信すること」ではありません。

当教会は、エホバの証人、統一協会、モルモン教などは違い、聖書だけから学ぶキリスト教会です。これらの団体でお悩みの方、その違いをお知りになりたい方はぜひご連絡下さい。

### ◎新約聖書ヨハネの福音書

世界のベストセラーである聖書の中からヨハネだけを分冊にしたものです



A6版 60頁

### ◎福音

神様が聖書を通して語られている福音(良き訪れ)をわかりやすくまとめた小冊子



B6版 23頁

信じる理由の一つに「親や尊敬する人が信じているから。」というものがありません。親しい人との共通点、先祖代々という伝統、幼い頃から続けてきた習慣は、それが良いものだと思います。また、「この家に生まれた以上変えることはできない。」と運命的に考える方もおられます。その結果、自分で考える責任や、自分の意志・決断の自由を放棄しています。周りに合わせる、本当にそのままが良いのでしょうか。死の時が来るなら、人は一人でこの世を去らなければなりません。信仰とは個人的なものです。ですから、自分が何を信じているのかを見直すために、人生にとって重要な質問を考えてみましょう。



①人間はなぜ存在しているのか。「人間は偶然進化して存在している」という考えがあります。もしこの考えを信じるなら、「人間は偶然の産物であって、生きる目的はない。」となります。「人生とは欲

てくさいました。そして、イエス様は、十字架にかかり死なれました。その死は、私たちが地獄で受けるべき全ての罪を背負って、身代わりに神からの刑罰を受けるためでした。そして、イエス様は、死後三日目によみがえられ、ご自分が救い主であることを明らかにしてくださいました。復活こそイエス・キリストが神であり、救い主である確かな証拠です。遺体が葬られた墓が空になり、五百人以上の人たちが復活されたイエス様を目撃し、弟子たちは命をかけてこの福音（罪の赦しの良き知らせ）を宣べ伝え、殉教しました。嘘と分かっていることのために死ぬ人はいません。復活は作り話ではなく、歴史的な事実です。

キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと

Ⅰコリント一五章三、四節

望を追求し、最後には土に帰って消えてなくなるだけ。」という絶望的な結論に至ります。しかし、聖書は、知恵と力のある神様が人間を創造されたと言っています。神は人をご自身のかたちとして創造された。

創世記一章二七節

②人間の生きる目的は何か。

神様は、ご自分の栄光を現すために人間を造られました。それは、人間が神様の愛と恵みと偉大さを知って、神様を愛し、ほめたたえ、永遠に共に生きるためです。ところが、人間が神様を無視した結果、この世界は、嘘、妬み、盗み、悪口、いじめ、殺人、性的不道徳、偶像礼拝などの罪があふれています。

わたしの名で呼ばれるすべての者は、わたしの栄光のために、わたしがこれを創造した。これを形造り、また、これを造った。イザヤ書四三章七節

③人間は死後どうなるのか

死後について様々な推測があります。「消えてなくなる」「生まれ変わる」「天国に行く」……。死後の世界を見てきた人はいません。人の経験も科学も死後について答えることはできません。では、どうすれば確かな答えを得ることができのでしょうか。死後について語る権威を持っておられる神様にたずねる以外に方法はありません。聖く、正しい神様は、死後に罪の裁きがあると聖書を通して警告しておられます。その裁きとは、永遠の火の池の地獄に投げ込まれることです。

人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている

へブル人への手紙九章二七節

しかし、神様は、罪人をあわれんで、救いを用意してくださいました。神様は、今から約二千年前にご自分のひとり子であるイエス・キリストをこの世に人として遣わし

### 長岡キリスト恵み教会

長岡京市長岡1丁目2-6

TEL/FAX 075-1955-4582

ホームページ

<http://megumi-church.com/nagaoka>



郵便はがき

617-0823

お封数です  
が63円切  
手を貼って  
ください。

長岡京市長岡1丁目2-6  
長岡キリスト恵み教会

行

<p>■お名前 (ふりがな)</p> <p>〒</p>	<p>■住所</p>	<p>■年齢</p>
<p>■お電話</p>	<p>■ご職業</p>	

1. 聖書に関する読み物を送ってください。
  2. 詳しい話が聞きたいので、連絡して下さい。  
(電話・訪問 曜日 時ごろ)
- ご希望のところに○印をつけてお送りください。  
—すべて無料です—

■ご意見・ご感想 通信欄

